■瀧川惣助 七宝作家。無線文様七宝法開発，作品を世界が絶賛し，日本の七宝焼を再興した。

なみかわそうすけ

・ ・ ・ ・ ・ 1847 = 下総国鶴巻村(千葉県旭市)で，農家の次男に生まれる。

ペリー来航・1853 = 6歳：

松下村塾・ ・ 1856 = 9歳：

桜田門外変・1860 = 13歳：

薩摩藩士密航1865 = 18歳：

明治維新・ ・ 1868 = 21歳：江戸で小間物商をしていたが，

明治6年政変 1873 = 26歳：

佐賀の乱・ ・ 1874 = 27歳：

西南戦争・ ・ 1877 = 30歳：_第一回勲業博覧会で七宝焼を目にすると，日本を代表する輸出品になると確信し，
_自ら七宝焼の技術改良に打ち込んで，

明治14年政変1881 = 34歳：*早くも，第2回勲業博覧会で名誉金牌を受ける。

岩倉具視没・1883 = 36歳：*アムステルダムでの万国博覧会に出品して金杯，

内閣発足・ ・ 1885 = 38歳：_ロンドン万国博覧会でも金杯をうけて，注目され，
さらに，技術研究を進めて，

国民之友始・1887 = 40歳：_金属線無しで図柄を表す画期的な“無線七宝”の実用化に成功すると，

帝国憲法発布1889 = 42歳：_パリ万国博覧会で名誉大賞を受賞して，名声は世界的になり，

帝国議会始・1890 = 43歳：*第3回勲業博覧会で名誉褒賞を受けるに至る。

大本教・ ・ ・ 1892 = 45歳：

郡司千島探検1893 = 46歳：_シカゴ万博に出品して高い評価を得た「七宝富嶽図額」は重要文化財になった。

日清戦争始・1894 = 47歳：

日清戦争終・1895 = 48歳：_緑綬褒章。

白馬会・ ・ ・ 1896 = 49歳：_帝室技芸員に任命される。

ピノク国産化・1900 = 53歳：_「七宝製墨画月夜森林図額」が，パリ万国博覧会で部門大賞。

田中正造直訴1901 = 54歳：

日露戦争終・1905 = 58歳：

*生涯の仕事の集大成となる多くの作品を迎賓館に残して，

韓国併合・ ・ 1910 = 63歳：_没した。